●学校支援情報●

岡崎むかし館通信

http://www.city.okazaki.aichi.jp/libra/803/p014017.html
郷土学習のヒントとなる情報を発信します。

今回は、野本主任専門員が関わった国登録有形文化財「旧石原家住宅」の一般公開(こども文化財ガイド)の様子と、「昔のくらし」を学ぶため、むかし館を利用した学習についての事例報告です。

郷土の素材いろいろ　― 活用・教材化へのヒント ―

「旧石原家住宅の活用・体験」の効果

旧石原家住宅(六供町)
[個人所有]

江戸末期の建造物。出格子や大戸そして「厨子二階」と言われる建物の特徴をよく表している。玄関の作られている場所から店先に入ることを「平入り」と言い、それに対して「妻入り」という玄関の作りもある。

11月9日(日)に、愛知県国登録文化財建造物所有者の会(略称:愛知登文会)主催の建造物一般公開イベントが行われ、六供町杉本に大切に残されている「旧石原家住宅」も公開されました。梅園・愛宕・大樹寺・大門・三島・愛教大附属岡崎小学校の、3年生から6年生の児童14名が「こども文化財ガイド」として集まり、参観者へ「旧石原家住宅の歴史と魅力」をしっかりと解説しました。その時の様子を報告します。

石原家は昔、お米やお金を扱う「商家」で、この地域の庄屋(江戸時代)や戸長(明治時代)を任されていた中心的な家でした。「旧石原家住宅」の主屋や土蔵は、今から約160年前の安政6年(1859)に、石原家四代目の東十郎さんによって建てられました。昭和20年7月の岡崎空襲で、市中心部(康生町辺り)の大半が焼けてしまい大きな被害を受けましたが、「旧石原家住宅」は被害を免れ建物が無事に残されています。

主屋(中世以前は母屋、近世以降は主屋と表現)の大きさは、幅:約18m、奥行:9m、高さ:7mあり、「厨子二階」(中二階)といわれる建物です。「厨子二階」に対して二階の軒が高い建物を「本二階」と言っていました。

ガイドに参加した子ども達は、このような江戸末期の建物の歴史と魅力を、ボランティアの方や所有者の大辻ご夫妻から事前に2日間かけて学び取り、子どもの目線で以下6点のポイントに絞り、当日説明をしました。

郷土の素材いろいろ　― 活用・教材化へのヒント ―

「1. 石原家住宅のあゆみ、2. 扉のしかけ（大戸・雨戸・障子・格子戸）、3. 隠し階段の存在（なぜ、階段を隠しているのか）、4. カマドの位置と台所の工夫（なぜ、カマドに煙突がないのか）、5. お風呂と井戸の秘密（なぜ、「五右衛門風呂」と言われているのか）、6. 石原家の他の魅力（「土蔵」・「庭門」・「中庭」）」

当日は120名を超す参観があり、子ども達の説明に、大人達がしっかりと耳を傾けていた場面が印象的でした。自分達で調べ、自分達の言葉でガイドをしたことによって、子ども達の感想からは「貴重な文化財を身近なものとして感じ、今後も注意深く見守り続けることを誓う」言葉が聞かれました。これは、大きな成果として挙げることができます。「体験」を取り入れた学習の有効性を示すものです。ぜひ、「体験」の場として活用を考えてほしいと思います。【N】

カマドと台所

カマドに火入れをし、実際に白湯を沸かしている様子。煙り方が激しいのは、カマドに煙突がないからである。煙突を設置しないのには理由があり、煙によって、柱などを燻製状態にし、材木を強くし、シロアリから家を守るためだと言われている。

子ども達はクイズを交えながら、各自の担当コーナーをガイドした。

むかし館利用の事例

平成26年12月9日（火）来館　岩津小学校3年1組

少し寒い季節に入る頃から、むかし館がちょっと賑やかになります。「昔のくらし」を学習するため、各校から学年やクラス単位での見学利用があります。

先日来館した岩津小学校3年1組は、企画展「火鉢考」（12/9終了）に合わせて公共交通機関（名鉄バス）で来館してくれました。**何を中心に解説希望するのか（何がしたいのか）、授業の進度、具体的に調べたい道具など**を担任の先生が事前に打合せ、連絡してくださったため、当方もより具体的な学びの支援ができたと思います。

《見学内容》
所要時間：約90分　野本主任専門員の解説　①火鉢（炭・五徳）のお話と観察　②回転ステージ（くらしの移り変わり）　③ステージ上にない道具（補足提示）

むかし館の利用については、できるかぎり先生方の要望に応えたいと思います。道具の貸出、見学、出前授業など、遠慮をせずにご相談ください！実りある学びになるように、サポートします。

●編集/発行（隔月）　岡崎市立中央図書館・企画班　平成27年1月
〒444-0059　岡崎市康生通西4－71　tel.23-3167 / fax.23-3165

開催中　【企画展「くらしの道具～今と昔～⑪書く」　～3/10】

関連催事　「つくって、揚げよう!祈願成就の凧」 1月10日（土） 13:30～
（定員まで受付中/詳細はﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞをご覧ください。）